通信ネットワーク工学科，電子システム工学科，情報工学科　　平成 29 年度

科 目 名	キャリア概論 Career Support			担当教員	担任		
学　　年	1,2,3 年	学　　期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分　　野	一般	授業形式	講義，実習	科目番号	17220036	単位区別	必修
学習目標	キャリアアップにつなげるための基礎的な学習・体験を通じて、社会性・人間性を育てると共に，将来の進路設計の具体化ならびに職業観・勤労観を養い育てる。						
進 め 方	1 学年から 3 学年の各学年において，年間 10 単位時間を当て，キャリア発達支援に関する講義・実習などの授業を受ける。年度初めに実施する項目を提示する。						

	学習項目（時間数）	学習到達目標
学習内容	1 学年時は以下の事項に関連する項目を実施する。 1. 高専 1 年生の心構え 2. スケジュール管理とは 3. 高専生の進路 4. ビジメスマナーとは，挨拶の大切さとは 5. 身だしなみの基本とは 6. 社会人としての言葉づかいとは，よく使う敬語 7. 学生と社会人(職業人)の違いとは 8. 働くとは(働く意味を考え直そう) 9. 仕事とは 10. コミュニケーション、非言語コミュニケーションとは	自己とは何かを考えることができる。 E6:1 高専生活への適応を図ることができる。 E1:1 自然，人間，社会に触れることができる。 自らの進路決定の準備（1） 高専生の進路について知っている。 D3:1 働くことの意味とすばらしさを考えることができる。 A1:1, A2:2 企業が求める人材は，知的能力，eQ の高い人，コンピテンシーの高い人であることを知っている。 D3:1
	2 学年時は以下の事項に関連する項目を実施する。 11. 人間関係の基本とは 12. 自分を知る，相手を知るとは 13. チームワークとは 14. 効果的なコミュニケーションとは 15. 科学的仕事とは 16. 時間管理の基本スキルとは 17. コミュニケーションの方法とは 18. ファイリングの仕事とは 19. リーダーシップとは 20. リーダーシップとフォロアーシップとは	自立心を育てることができる。 E6:2 自分と他人との関係を考えることができる。 F3:2 自然，人間，社会について考えることができる。 自らの進路決定の準備（2） 高専生の進路について具体的に理解できる。 E1:2 技術者として働くことの意味を考えることができる。 A1:1-2 知的能力，eQ，コンピテンシーについて理解できている。 D3:1
	3 学年時は以下の事項に関連する項目を実施する。 21. 正解のない社会とは 22. 組織とは 23. 企業とは 24. 企業の目的とは 25. 利益追求活動とコストとは 26. 企業の社会的責任（CSR）とは 27. 職業倫理とは 28. 新入社員の役割とは 29. 自己啓発のすすめとは 30. 高学年に向けての心構え	自己を見つめることができる。 E6:3 社会と自分との関わりを自覚することができる。 F3:3 現代社会の様々な問題に目を向けることができる。 自らの進路決定の準備（3） 自分の進路を考えることができる。 E1:2 技術者として働くことの意義を考えることができる。 A1:1-2, A2:2 知的能力，感情能力，コンピテンシーを高める努力をすることができる。 E6:1

評価方法	・評価は合否とし，100 点法では評価しない。出席状況，レポート提出状況をみて総合的に判定する。 ・1 学年から 3 学年までの 3 年間における全てのレポートが提出なされていない場合は，不合格とする。
履修要件	特になし
関連科目	特別活動（ホームルーム）
教　　材	教科書：「高等専門学校生のキャリアプラン」　三好章一，渡部章，渡部博子共著　実業之日本社発行 教　材：「高専手帳」　香川高専・宇部高専教員監修，香川高専・宇部高専学生製作，メディア総研株式会社発行
備　　考	